

第34回ヨーロッパ・キリスト者の集い

ドイツ・ライプツィヒ

テーマ キリストが内に生きる 宗教改革 500周年

主題聖句：私はキリストとともに十字架につけられました。

もはや私が生きているのではなく、キリストが私の内に生きておられるのです。

ガラテヤ2：20(新改訳)

尊い主の御名を讃美します。

ミュンヘンでは清々しい夏を迎えています。

第34回ヨーロッパキリスト者の集い、ドイツ・ライプツィヒ大会は予想を大きく上回り延べ340名の参加者が与えられ、心から感謝しています。宗教改革500周年の今年、キリスト教の歴史の中でも最も重要な舞台の1つともなったこの街で、その歩みに続く者として招いていただいた私たちひとりひとりが、多くの兄姉と一緒にみ言葉から学び、分かち合う時となれるよう願っています。

日程：2017年8月3日(木)～6日(日)

開催会場：ドイツ連邦共和国 ライプツィヒ H4 Hotel Leipzig

RAMADA Hotel Leipzig Schongauerstraße 39, 04329 Leipzig, Germany

Telefon: +49 341 2540

!!! Ramada Hotel Leipzig は2017年3月13日付でH4 Hotel Leipzigに名称変更されました。Ramada HotelはLeipzig市内にもう一つありますが、集い会場はH4 Hotelですのでお間違いないようご注意ください。

<https://www.h-hotels.com/de/h4/hotels/h4-hotel-leipzig>

会場へのアクセス

別ファイルの交通案内をご覧ください。会場ホテル名はH4 Hotelです。Ramadaホテルは市内にもう一つありますが、お間違いのないようお願いいたします。

受付

8月3日 14:00-16:30 (時間外に到着の方は受付テーブルで情報を確認してください)

ホテルに着いたら集い専用受付にて、しおり・名札等を受け取ってください。

<チェックイン>

集い専用受付のあと、ホテルのレセプションにて名前を言って、ルームキーを受け取ってください。

<会計>

8月3日 15:00-16:00

精算のある方は会計のいる時間に受付にお立ち寄りください。時間外の会計については受付でお問合せください。

✚ 宿泊施設について

客室にはトイレ、バス、ヘアドライヤー、シャンプー、テレビ、冷蔵庫、Wifi（無料）などが備えられています。（スリッパ・寝具・歯ブラシなどはありませんのでご注意ください）

✚ 持ちもの

聖書・筆記用具・必要な方は薬類

帽子・雨具・歩きやすい靴など（金曜日旧市街での自由時間を過ごされる方）

羽織るもの、長袖の服（本会場、ホテルの客室は冷房が効いています）

✚ プログラム ※変更になる場合があります。ご了承ください。

8月5日(土)のプログラムが第2信以降に時間変更されています。特に関係する奉仕者のみなさま、ご注意ください。（詳しくはプログラム参照）

すべての講演にアウトラインの翻訳（英・独）が用意されます。また、同時通訳についてもほとんどの講演で奉仕していただけるよう努力しています。どうかお祈りいただきつつ、ご期待ください！

✚ 講演概要

講演1（開会礼拝） 安藤 廣之 師 ガラテヤ 2:16-21「信仰によって」

主題聖句であるガラテヤ2：20を中心に「キリストと共に十字架に付けられる」「キリストが私の内に生きている」「私が生きているのは神の御子を信じる信仰による」、をポイントとしつつ、私達はこの様に生きているかの問題提起。教会と個人の信仰にも改革の余地があるのではないかという観点から、世俗に捕らわれない純粋なキリスト信仰をルターに倣いつつ探してみたい。

講演2 長 和男 師 エレミヤ 30:18-19「旧約聖書の中のイエス・キリストの福音」

エレミヤに神の言葉がありました。それは、愛と恵みの神から離れ偶像に心が奪われたユダとエルサレムの民に対する、義なる神の裁きです。つまり他国による侵略とバビロン捕囚の預言でした。しかし愛と恵みと義の神は裁きだけではなく、何と驚くべきことにこの民に対して赦しと回復のメッセージをも彼の口を通して語られているのです。そしてそれはイエス・キリストの十字架の赦しと復活による回復と恵みをはっきりと表しています。

講演3 小川 洋 師 使徒7章より「内なるキリストに生かされて ～初代教会の証し～」

使徒7章より、初代教会のステファノの説教を通して、旧約・新約を貫いて変わらない神の真理を証しして生きる信仰を学びます。ステファノは、内に生きておられるキリストに突き動かされて、そのキリストを伝える福音宣教に命をかけました。しかし、実際には、ステファノの説教にキリスト・イエスは出てきません。では、キリストを伝えることができなかったのでしょうか。このことを皆様と共に聖書に聞いていきたいと思えます。

第3信 2017年7月1日

講演4 川井 勝太郎 師 第2コリント 4:1-15「内住の主、キリストを思う」

- ① 福音に覆いがかった状態 (1節~4節)
- ② 自分ではなくキリストを伝える (5節~6節)
- ③ 神の力と言う宝 (7節~9節)
- ④ 生きるために死に、死んでまた生かされる (10節~14節)
- ⑤ それでは何が内住しているのか。(結論・問いかけ)

主日礼拝 矢吹 博 師 ヨハネの福音書 17:1-26「みなが一つとなるため」

十字架に架かる前に主イエスは、二階の広間で弟子たちと過ごし、過越の食事を共にし、彼らの足を洗い、お教えになりました。その後で、弟子たちのために、また彼らによって主を信じた者たちのために、父なる神に祈られたのです。「大祭司の祈り」と呼ばれている主イエスのとりなしから、主がご自分のものとしてくださった私たちをどのようにご覧になっていたのか、何を望んでおられたのか、何を備えてくださったのかをみことばに聴いていきましょう。私たちは、主のとりなしに支えられて遣わされて行くのです。

宗教改革特別講演 橋本 昭夫 師 神戸ルーテル神学校教授(元校長)、宝塚ルーテル教会牧師

5日(土)14:00-15:30 (時間の変更にご注意ください)

講演時間の最初の約1時間は講義、残りは質疑応答の時間となりますので、皆様期待を持ってご参加ください!

早天祈禱会

- | | | |
|-------|--------------|----------------------------|
| 4日(金) | ヘーゲレ・ディーター 師 | エゼキエル 36:26「神は新しい心を与える」 |
| 5日(土) | 浅野 康 師 | ヨハネ 8:1-11「わたしもあなたを罪に定めない」 |
| 6日(日) | 孫 信一 師 | 詩篇 130 篇「深い淵の底より」 |

+ 賛美集会 8月4日(木) 15:00 旧市街トーマス教会にて

メッセージ 内村 伸之 師 黙示録 2:1-7「初めの愛に戻れ」

<賛美・奏楽奉仕者のみなさまへ>

聖歌隊リハーサル予定

8月3日 14:30-16:00 本会場・21:00-22:00 Berlin (到着されている方はぜひご参加ください)

8月4日 14:00 トーマス教会 (昼食後先発のバスに乗車してください)

服装: 自由

持ち物: お送りした楽譜を印刷して製本してきてください

練習時間が限られていますので、より心を込めた賛美のためにも各自で十分にご準備ください。

✚ CS

<CSのテーマと担当者>

幼小科 テーマ「信仰ってなんだろう？」 テーマ聖句「正しい者は信仰によって生きる」(ローマ1:17) (新共同訳)

5回のCSタイムがあります。4日(金)にはお楽しみ会(天気が良ければ屋外で)を予定しています。

担当: 佐々木良子師、平田仁美姉、矢吹育代師

中高科 テーマ「キリストが内に生きる」 テーマ聖句 ガラテヤ人への手紙2:20

4回のセッションとスモールグループ、2回のワークショップ、ユースと合同の時間があります。

8月5日(土)の午後は自主企画タイムです。一緒に企画する人を募集中です。

希望者は下記までご連絡ください。

担当: 井野葉由美師 (hayumi.ino@gmail.com) 加藤たくみ師 (ovmc.finland@gmail.com)

✚ 託児

3歳までのお子様には講演1-4、主日礼拝、分科会1-3の時間帯に託児室をご用意しております。(8月4日「賛美の午後」は託児はございません。)託児のご奉仕をしてくださる兄弟は開始10分前に託児室にお越しください。

(託児担当: 原田敬子姉、金子美子姉)

✚ 代表者会議

各教会・集会・団体の代表者は代表者会議への出席をお願いします。議案の提出は7月10日までに、文書で実行委員会連絡先までお送りください。

✚ アナウンス・物品販売についての注意事項

各団体・集会の活動報告などのアナウンス・販売のためには事前にお申込みが必要となります。7月20日までに実行委員にお申込みください。アナウンスはプログラムの円滑な進行のために、初日にまとめて頂きたく計画しております。

尚、商品や金銭の管理について実行委員は責任を負いかねますので、すべて自己責任にてお願いいたします。

✚ キャンセル料について

7月1日から15日のキャンセルについては参加費の60%、7月16日から31日の間は参加費の90%、8月1日以降は参加費の100%を申し受けます。

✚ 宗教改革ゆかりの都市案内

宗教改革500周年を記念して、主にルターに関係する都市の見どころを文書にまとめています。出来次第、ミュンヘン日本語教会のHPでダウンロードできるようにしますのでお待ちください。

 自由時間のヒント

<ライブツィヒ旧市街>

St. Nicolaikirche(聖ニコライ教会)・Panorama Tower(パノラマタワー)・Madler Passage(マドラーパッサージュ)・Bach Museum(バッハ博物館)・Zeitgeschichtliches Forum(現代史博物館)・Universitätskirche(大学教会)・Zum Arabischen Cofee Baum(カフェ・バウム)・Kaffeehaus Riquet(カフェ・リケー)・Cafe Kandler(カフェ・カンドラー)など、旧市街の徒歩圏内です。

詳しくは <https://www.muc-japan-christ.com/>

<その他にも…>

ホテルのすぐ隣にプールがあります(別料金)

Sachsen Therme : <http://www.sachsen-therme.de/>

ホテルから徒歩10分のところに大きなショッピングモールがあります

P.C. Paunsdorf Center : <http://paunsdorf-center.de/>

ライブツィヒ大会に向けての準備が、みなさまのお祈りと、たくさんの奉仕によって支えられていることを主に感謝します。ヨーロッパの国々、日本、アメリカ、ブラジルから、どうか皆さんが安全にライブツィヒに到着されますように！お会いできるのを楽しみにしています。

主に在って。

主催：ミュンヘン日本語キリスト教会

実行委員長：高木真由美

牧師：安藤 廣之

申込・問合せ先：muc_jpn_christ@gmail.com

緊急連絡先：+49(0)160 8919732

(集い開催期間中8月3日-8月6日のみ)

ヨーロッパ・キリスト者の集いホームページ www.europetsudoj.net/

ミュンヘン日本語キリスト教会ホームページ www.muc-japan-christ.com/